

平成25年7月11日

(あて先)

埼玉県知事 殿

団体名：比企の川づくり協議会

所在地：東松山市五領町 12-22

代表者の職・氏名：代表・渡辺 仁

電話番号：090-5573-1028

平成25年5月30日付け東 整 第270号で埼玉県の後援(共催)の承認を受けた事業が終了したので、下記のとおり報告します。

記

- 1 行事の名称：第13回 「川の日・河川見学会」
- 2 実施期日：平成25年7月6日(土) 9:30~12:30
- 3 実施内容：比企郡ときがわ町の都幾川周辺約2Km(新玉川橋~^{われいわばし}破岩橋)にて、「川のまるごと再生プロジェクト」「宮ヶ谷戸前堰魚道計画」「親水護岸、帯工整備計画」「花菖蒲園での地域の取組み」などを現地見学して、河川行政に関心を持つ地域住民や県内の市民活動者と行政担当者と意見交換会などを行った。
- 4 参加者及びその人数 参加者合計人数 55名
参加者内訳(ときがわ町住民33名、比企管内住民12名、県内住民10名)
- 5 事業の成果(次ページの写真は、当日の見学スケジュール通り掲示した。)
昨年から県で計画している「川のまるごと再生プロジェクト」の具体的計画を、県と町の行政担当者から直接説明を受けて、現地での質疑応答も行われた。
最後の意見交換会では、子供を連れた参加者から子供達が川に親しみ、鳥や生き物の息遣いを聞きながら育っていける環境や景観を保全・再生していくよう要求された。町づくりを行っている市民団体からも、地元意見を大切にしながら、親しみやふれあいのある再生事業を期待されていることが分った。
- 6 県以外の後援・共催団体等
後援(ときがわ町建設課、産業観光課)、協力(もりんど)

7月6日(土) 河川見学会での現地写真



写真1．ときがわ町役場本庁舎前にて「主催者挨拶」と「まるごと再生事業」の事前説明。



写真2．親水護岸、帯工（飛び石）整備が施工された現場の見学。



写真3．ときがわ町（産業観光課）が計画・検討中の宮戸前堰の魚道概要を現地説明。



写真4．玉川小学校グラウンド下の河原にて、飛び石、礫河原、河畔林計画などを説明。



写真5．町づくり・観光資源として整備中の花菖蒲園の木道を散策して、スタート地点へ帰還。その後、意見交換会。



写真6．役場別館の駐車場（日陰で）にて、参加者全員が輪になって、意見交換会を実施。地元の子供連れの奥様などからも、活発な意見があった。